

目次

はじめに	3
1 孤立社会とは.....	3
1.1 問題提起.....	4
1.1.1 人間関係の希薄化論	5
1.1.2 人間関係の変容論.....	7
1.1.3 無縁社会.....	9
1.2 「日本人の意識」調査	10
1.3 孤立社会の論点	17
1.3.1 つながり格差とつながり不安.....	17
1.3.2 求められる新たなつながり	20
小括——孤立社会とは	21
2 アノミーとは.....	23
2.1 アノミー状態とは.....	23
2.1.1 欲望の無規制状態とは.....	23
2.1.2 アノミー状態の定義	24
2.1.3 アノミーの慢性状態について	26
2.2 「文化的目標」と「制度的規範」	27
小括——アノミーとは	31
3 孤立社会とアノミーの現状分析.....	32
3.1 アノミーと孤立社会の仮説.....	32
3.2 分析方法	33
3.3 自殺の社会学的考察	34

3.4 アノミーの現状分析	36
3.4.1 自殺変動とアノミーの変遷	36
3.4.2 アノミー的自殺の有効性	40
3.4.3 現代日本のアノミーと自殺状況	45
3.4.4 考察——自殺変動とアノミーの関連性とは	50
3.5 孤立社会の現状分析	51
3.5.1 社会的統合と自殺	51
3.5.2 孤立状態と自殺	55
3.5.3 考察 1——孤立社会と自殺死亡率	57
3.5.4 考察 2——孤立社会と個人の自殺行動	58
4 考察	60
4.1 孤立社会とアノミーの関係性とは	60
4.2 つながり欲求の神格化	61
4.3 理想的なつながりとは	62
結論	65
文献リスト	68